

| | | | | | | | |
|-----------|---|-----|-----------------|-----|----|-----|-----|
| 会 議 名 | ケアハウス幸陽 運営推進会議 | 施設長 | 明円 | 管理者 | 吉田 | 記録者 | 野土谷 |
| 開催年月日 | 平成 29 年 9 月 21 日 (木) | | | | | | |
| 場 所 | ケアハウス幸陽 1F 食堂 | 時 間 | 10 : 30～11 : 30 | | | | |
| 会議出席者名 | 石村氏(東部包括)、入居者様 3 名、明円施設長、吉田管理者、 五十嵐介護員、野土谷相談員 計 8 名 | | | | | | |
| 議 題 | 1. 開会 2. 実績報告 日常活動状況報告 3. これからの行事について 4. 意見交換、その他 5. 閉会 11 : 30 | | | | | | |
| 1. <開会> | 参加者紹介 石村氏(東部包括)、入居者様 A 氏、B 氏、C 氏 明円施設長、吉田管理者、五十嵐介護員、野土谷相談員 ※C 氏は途中より参加 ・皆様忙しい中ご参加いただき誠にありがとうございます。これよりケアハウス幸陽の第 3 回目の運営推進会議を行います。 | | | | | | |
| 2. <実績報告> | *入退居状況 7月 1日付け 29名 平均介護度 2.3 稼働率 100% 8月 1日付け 29名 平均介護度 2.3 稼働率 99.3% 要介護 1 の男性が 5 日ほど入院されましたが、退院後も元気に過ごされています。また、お盆の帰省・外泊は 1 名で、2泊 3 日の日程でご自宅へ帰られました。13 日に外出された方も 4 名おり、お墓参りやご自宅へ行かれています。お盆ということもあり、遠方のご家族なども見えられにぎやかなお盆を過ごしました。 9月も今のところは入退去はありません。皆さん体調不良なく過ごされています。 | | | | | | |
| *お知らせ・その他 | ・事故報告です 7月・8月とも市へ報告となるような事故は発生していません。ブレーキのかけ忘れなどで転倒やしりもちをつかれたアクシデントはありましたが、継続した痛みや受診等につながる事故は見られていません。その都度対策を講じ、事故防止に努めています。 | | | | | | |

・立替金に関して

前回の会議でお知らせした立替金への移行も順調に行っています。特別ご家族や利用者の方からの混乱なども見られていません。預かり金を行っていた時に比べ職員の負担も軽減されており、良かったのではないかと思います。

・結核検診に関して

8月21日に結核検診を行いました。再検者もなく、皆さん異常は見られませんでした。

・台風18号に関して

9月18日の台風18号の影響に関してです。強い風の影響で、玄関の横にある浴室の囲いの一部が損傷しました。2面程壊れてしまったのですが、その日のうちに保守管理員が修復してくれました。また、6時45分から7時30分頃までの約45分間停電となりましたが、大きな事故や利用者の方も混乱などなく過ごされました。丁度敬老会ということもあり、日勤者が多いシフトであった為、電話連絡で早めに出勤してもらいました。調理も停電しましたが、ご飯の準備等には大きく影響しませんでした。

包括石村氏)うちの法人も大きな影響はなかったと聞いています。丁度自分は青森にいなかったのだからなかったのですが、すごい風だったようですね。

明円施設長)浅虫・矢田・馬屋尻が停電したと聞いています。浅虫は5分ほどで復旧しました。矢田町内ではビニールハウスや小屋が壊れたりもしたようです。特養では電気釜でご飯を炊いているため、レトルトのご飯やお粥を提供しました。

・0-157(腸管出血性大腸菌感染症)に関して

テレビでも多く取り上げられ、死亡者も出ています。当園では調理マニュアルのほか、感染対策マニュアルもあり、感染予防に努めています。また、ご家族・利用者の方へも説明し生ものや自宅で調理したものなどの持ち込みを禁止しています。外部から持ち込んだものを防いだとしても、感染媒体のほとんどが職員であることには変わりありません。手洗い・嗽を徹底し、感染対策に努めていきます。

食事のメニューに関しては洋風から中華など幅広いものを提供し、飽きないように工夫しています。利用者の方からの要望で、今年度からは月に1回パンの日も設けています。パンに合う、シチューやスープなども提供し、大変好評です。

*日常生活状況報告

・ねぶたドライブ

7月19日～31日の間に、アスパムへねぶたを見に行きました。27名の利用者の方が参加され、とても楽しまれていました。帰りはお買い物や、恒例のソフトクリームを召し上がり帰ってきました。また、丁度和幸保育園の子どもたちも見学に来ていて触れ合うこともできました。矢田からでは少し距離も遠く、タイトな日程でしたが、皆さんとても楽しまれていました。

- ・和幸保育園芋ほり慰問

7月31日、和幸保育園の子どもたちがじゃが芋ほりに来ました。収穫後は利用者の皆さんによさこいと歌を披露し、最後に手づくりの金魚ねぶたのついた小さなうちわを皆さんにプレゼントしてくれました。子どもたちのお遊戯やプレゼントをもらい、涙を流して喜ぶ利用者の方もおりました。今月の25日にも、さつま芋の収穫に来る予定となっています。

- ・買い物ドライブ

毎週1回利用者の方の買い物代行を行っており、その際数名の利用者の方にも一緒に買い物へ参加して頂いています。なかなかスーパーに行くことのない利用者の方は、お店の大きさや品ぞろえに驚きながらも、好みの商品を購入されていました。

- ・軽費和幸園盆踊り

8月19日、浅虫にある軽費和幸園の盆踊りに8名の利用者の方と参加しました。毎年この盆踊りへの参加を楽しみにされている方もおり、今年も参加されました。ビールに焼き鳥、枝豆と料理や祭りの雰囲気堪能されていました。また、盆踊り終了後の抽選会では、ほとんどの利用者の方が当選しました。お菓子や、ミニヒマワリの飼育セット、入浴剤などが当たり皆さん大変喜ばれていました。

- ・収穫祭

8月26日、幸陽の畑で採れた3種類の野菜(じゃが芋、カボチャ、枝豆)の収穫祭を行いました。ジャガイモはじゃがバターとして、カボチャはカボチャ餅として、枝豆は塩ゆでして召し上がりました。カボチャ餅は形を整えるのが難しかったのですが、利用者の方は慣れた手つきでこねたり形を整えたりとされていました。自身で手作りしたおやつは人一倍美味しいようで、皆さんたくさん召し上がっていました。現在も大根やさつま芋も育てており、皆さん収穫を楽しみにしています。

- ・伝達研修

こちらはリーダーが参加したコミュニケーション技術の研修の伝達研修の様子です。研修に参加した職員は毎回施設内で伝達研修を行い、研修内容を施設内の職員へ伝えていきます。ロールプレイメインに行い、皆さん自身のコミュニケーション方法を見直す良いきっかけとなりました。

- ・和幸保育園運動会見学

9月2日、青森県営スケート場で行われた和幸保育園の運動会を見学してきました。ご厚意でゴール付近に席を設けていただいたことで、ゴールした子どもたちが皆さんのそばに来てくれる様子が何度も見られていました。また、急遽プログラムを変更し子ども

たちから利用者の皆さんへメダルをプレゼントしていただきました。すべての競技を見ることはできませんでしたが、皆さんとても喜ばれていました。

- ・ハンドマッサージボランティア

利用者の方のご家族がボランティアとして、ハンドマッサージを行ってくれました。もともと美容系の仕事をしている方で、慣れた手つきでマッサージをしてくれました。気持ちよくて途中で寝てしまう方もおりましたが、「手がつるつるする。」「いい匂いがする」と皆さん喜ばれていました。

- ・敬老祝賀会

9月18日の敬老の日に敬老祝賀会を行いました。今年のテーマは「感謝」です。職員が、利用者の方の笑顔に感謝を込めて敬老会でおもてなししたいと自発的に考えたテーマです。ステージに飾られている鶴と亀も、利用者の皆さんと協力し手作りで作成しました。また、「敬老祝賀会」という文字と「感」「謝」の文字も本日会議に出席していただいている利用者の方に作成していただきました。ケアハウス幸陽の旗は職員が手づくりで作成しました。表に「幸」、裏に「陽」と書かれている旗になります。

乾杯の挨拶は、本日会議に参加されております利用者さんが行ってくれました。素敵な挨拶と大きな声で敬老会はスタートしました。お食事では、今年は新たにいちご煮ご飯を提供しました。ウニとアワビの香りや風味がほんのりと香り、とても好評でした。また、今年度より長寿の表彰とミニブーケの贈呈を取り入れました。長寿の方はこれまでではプログラムにお名前を載せてはいましたが、表彰はしていませんでした。今年度は喜寿が1名、傘寿が1名、米寿が2名、卒寿が1名、白寿が1名の6名の方を表彰しました。表彰され、ブーケをもらい涙を流す利用者の方もおりました。また、当園最高齢の99歳の方が本日参加されております利用者さんになります。表彰した際にははっきりと皆さんに挨拶をしてくれました。まだまだ元気に過ごしており、来年3月の誕生日で100歳を迎えられます。100歳の誕生日を盛大に祝うことができると考えています。

余興では法人の職員が津軽三味線を披露してくれました。3曲披露した後アンコールもあり、全4曲披露してくれました。生で聞く津軽三味線を皆さん興味津々で眺めていました。職員の余興は、小学校の体育デーで踊る「ねぶたダンス」と、「ソーラン節」をミックスした「ねぶたソーラン」を行いました。激しいダンスや元気な掛け声に皆さん大盛り上がり。こちらもアンコールを行い、管理者も作成した幸陽の旗を振って参加。たくさんの歓声と笑いに包まれた楽しい余興で敬老会を終えました。

- ・日常(頭と体の体操・楽団ふとり慰問・外気浴等々)

毎週土曜日に集団レクリエーションを行っています。これは魚釣りを行った時の様子です。魚の口にクリップがついており、磁石のついた竿で魚を釣っています。この魚は事前の手指活動で利用者の方に色を塗っていただいたものです。釣った魚は種類によって

点数が異なり、点数の計算も利用者の方が行っています。頭と体を使いながら、皆さん楽しく参加されています。

こちらは楽団ふとりさんが慰問に来てくださった時の様子です。10曲ほど披露していただきました。「真っ赤な太陽」を演奏した際には、前に出てきてジルバのダンスを披露してくれる利用者の方もいました。また、「東京音頭」を演奏した際には、手踊りを披露してくれる利用者の方もおりました。次回は冬頃の慰問を予定していますが、皆さんから5曲ほど演奏してほしい曲のリクエストが聞かれていました。

こちらは天気のいい日に外気浴に行った時の様子です。敷地内だけでなく、町内の散歩も行いました。また、大きな池にいる鯉を眺めたり、シャボン玉で遊んだりもしました。少し寒くなってきましたが、今後も外を歩ける期間は気分転換に散歩を行っていきたいと思います。

3. 今後の行事について

しばらく大きな行事の予定はありませんが、時期を見て紅葉狩りを企画していきたいと思っています。あつという間に寒い季節となりましたが、外出できる時期が限られているためほとんど外出したいと考えています。

4. その他・意見交換

東部包括から

いつも行事の写真等を見て、こちらの施設の利用者の皆さんは本当に楽しそうに過ごしているのだと感じます。行事の参加者が多いようですが、行事の参加を促す工夫は何かしていますか。

管理者) 声掛けの工夫はもちろん行っていますが、「行かない。」と言われたことをそのままとらえずに、うまく参加を促しています。利用者本位や自己決定と言われていますが、利用者さんのその場の言葉のみを鵜呑みにしてもいけないのだと思います。利用者の方の意向を尊重しつつ、無理なく参加を促しています。

A氏(入居者)

管理者) 幸陽の生活はいかがですか。ご意見等ありますか。

A氏) ありません。皆さん本当に親切でありがたいです。耳が悪くて人一倍ご迷惑をおかけしますが、これからもよろしくお願いします。

管理者) こちらこそ、これからもよろしくお願いします。

B氏(入居者)

管理者) 近藤さん、ご意見等ありますか。

B氏) そうですね。そろそろ十五夜があるから家の栗の木をここに飾りたいと思います。欲しいという人もいるので、今度一緒に取りに行きましょう。

管理者)ありがとうございます。時期を見て、一緒に自宅へ栗の木を見に行きましょう。

B氏)はい。たくさんあるからいっぱい持って行ってください。

C氏(入居者)

管理者)田村さん。途中からの参加ですが、何かご意見いただけますか。困っていることはありませんか。

C氏)何もない。感謝、感謝です。

管理者)そうですか。何かあったらいつでもお話しして下さいね。

職員から(五十嵐介護員)

敬老会が無事に成功してよかったです。皆さんも大変喜んでいました。私自身も今後行事を企画する予定があるので、しっかりと計画し楽しい行事を提供していきたいと思います。

施設長から

先ほど写真を見て改めて楽しい敬老会だったと感じました。表彰された方も喜んでいましたし、乾杯の挨拶もとてもよかったと思います。本当におめでとうございます。立派なお食事がたくさん出ましたが、皆さんほとんど召し上がっていましたね。皆さん食欲もあるので、とっても元気なのだと思います。先ほど相談員や管理者も言っていましたが、外出できるうちはどんどん外出して楽しい時間を過ごしていただきたいと思います。寒くなってきましたので、体調には十分注意してほしいと思います。

5. 閉会 次回開催は平成 29 年 11 月 16 日 (木) の予定です。